

今日から始められる
ずっと無料!

のりの

保護者への動画配信

園づくり・人づくりを考えるIT専門紙 パステルIT新聞

購読申込(無料)・掲載依頼のお問い合わせは「パステルIT新聞事務局」まで
〒425-0074 静岡県焼津市柳新屋436-1 ☎ 054-626-8888 ☎ 054-626-3371
発送先数: 11,739施設(幼稚園 30% 保育園 40% 認定こども園 29% その他 1%)
創刊: 2008年6月20日 発行: 株式会社サンロフト Webサイトは右記QRコードより

今月の紙面 第171号

- 1 - 配置基準の2倍に増員 就労環境改善と両輪で【社会福祉法人風の森】
- 2 - 保育防災カンファレンス2023 開催レポート - 増加する保育業界M&Aの今 ①日本全体の課題
- 3 - 園児の知的好奇心 科学教材で育む - 『子どもを伸ばす言葉 実は否定している言葉』
- 4 - 情報セキュリティQ&A「ChatGPTの本物は？」 - がんばれ!!わかば先生 Vol.171



研修の様子。保育士のキャリア形成に力を注ぐ風の森では、勤務時間内の研修受講が可能。保育士のモチベーションにもつながっている

風の森が1園目となる保育園を開園したのは、2014年。当時は、国の配置基準に則って保育士を配置していました。しかし、休憩や休日がほとんど取れず、残業も発生してしまいう日々。募っていく先生たちの疲弊感と相次ぐ離職を受け、翌年に配置基準の1.5倍に保育士を増員することを決めました。それにより、60分の休憩が取れるように

なり残業もほぼゼロに。有給も取りやすくなり、完全週休2日制を実現しました。しかしその後、思いがけない問題が発生しました。職員間に生まれたマイナンドの違いです。「働きやすさに舵を切ったことで、働きやすさだけを追求する職員が集まってしまった。」「がんばってがんばろうとする先生が追

いはられてしまった」そう話すのは、風の森を統括する野上美希さん。一時は人間関係が悪化し、職場環境が悪くなってしまったこともあったそうです。保育士の働きやすさだけでなく、子どものためにできることを主体的に考えられるような環境が必要――。開園から6年、美希さんは国の配置基準の2倍に増員することを決意。子どもの成長について話し合う会議の時間を増やし、勤務時間内に研修を受けられるようにするための増員でした。

「子どもの今の状態は何を訴えたいのか。保育のプロとして、子どもの心の動きを冷静に受け取らなくてはならない。環境の改善によって、先生たちがそこに気持ち向けられるようになった」と美希さん。働きやすい園から、保育士が学びあえる組織に生まれ変わったと感じたそうです。人を増やすだけでは働き方改革はできないことを痛



事務仕事などに集中するためのノンコンタクトタイムを導入

さらに、業務の生産性を高めるために並行して取り組んだのがICT化です。保護者とのコミュニケーションは連絡帳アプリに移行し、各種イベントも電話受付からフォームでの受付に切り替えました。「保育の世界に入ったとき、日々成長していく子どもに寄り添える保育の仕事

誇り高い仕事と向き合える時間を

感じた風の森。これまで美希さんとともに改革に取り組んできた野上厳さんは、ボトルネックは「人を多く採用したときの人の活かし方」だと振り返ります。厳さんによると、よくあるのは「少し増やしてみた

けど変わらなかった」という経営者の声。はじめは人が増えてよかったと思っても、子どもを見る大変さは変わらない。増員した体制でなければ対応できなくなってしまうという。増員した分を子どもに寄り添う時間や保育士の働きやすさの改善、保育の質向上に還元する。これはどれにも必要。現場の納得感を得られないと満足感にはつながらない」と、経営者と現場とでベクトルを合わせ

園内の一体感を高めるために、円滑な情報共有の体制を整えませんか?

園職員向け情報共有サービス「nanoty(ナノティ)」で実現します。まずは、他園の事例も聞けるオンライン無料説明会にご参加ください。

開催日 2023.6/7水・21水 14~15時 事前申込制

両日とも説明会の内容は同じものです。ご都合の良い日程でご参加ください。

詳細お申し込みはこちら

園 ナノティ

保育防災カンファレンス2023

参加者99%超が満足 すぐ活かせる実践学ぶ

「保育防災カンファレンス」は、防災に関する各分野の講師が保育現場ですぐに活かせる知識や実践を語るセミナーです。2023年4月6日〜12日の5日間、わたり開催された今回は、延べ929名が参加しました。



応急手当や避難訓練、子どもの心のケア、震災からの学び、コミュニケーション、防災備蓄など、様々な分野の専門家15名が登壇し、実践事例やノウハウを共有した。

2023-保育防災カンファレンス

今必要な保育現場の防災を考える

4.6日 - 4.12日 13:00 - 16:30

参加無料 (要申し込み)

(株)ニシハタシステム (大阪府)

「当たり前の防災を体現する」を理念に、園の災害対策や情報共有ツールとして、IP無線機や緊急地震速報機を提供している。2022年9月より、保育防災カンファレンスを主催。

第2回目を迎えた同カンファレンスでは、防災・減災に関する各分野の専門家15名によるセミナーが配信されました。

「災害時は『判断すること』と『自分自身の安全確保』が重要」と語るのは、救命士の経験を活かし、防災・救急教育に取り組む(一社)Forwardの月ヶ瀬氏。出血・骨折・やけど・熱中症などの対処を解説し、「これらの対応について』でき

たこと』できていないこと』を記録し、把握することまでが訓練。緊急時に失敗しないよう組織全体で訓練すべき」と強調しました。

災害時は食の備えも必要です。(一社)日本食育HEDカレッジの中村氏は、「災害時は先生たちも被災者。先生と園児、保護者が共助することが大切」と語り、みんなで一緒に備える、園児のための防災バッグのアイデアを共有しました。

また、備え・防災アドバイザーとして活動する合同会社ソナエルワークスの高荷氏は、園児を保護者に引き渡すまでに必要な備蓄品の選び方を紹介。「『水』そのものより『水の機能』を備蓄する。ウエットティッシュ、除菌スプレーは日ごろの在庫を多めに確保する形で用意するとよい」と、トイレや衛生用品などの備蓄のコツを伝授しました。

参加者からは「自園の防災を見直し、意識や備えの質を上げたい」「どの講座も具体的でわかりやすかった」「まず自分の命を守らなければ園児も救えないことを学んだ。肝に銘じて日々の保育活動・園運営に取り組みたい」などの声が寄せられ、満足度は99・3%。次の開催についての続報は公式サイトにて。

参加登録者に期間限定で録画配信中
(2023年5月31日まで)

文・芦川桃香

プロフェッショナルコラム・第110話 全員が集まる機会はありますか？

ある学校法人の集合研修を見て、全員が集まる機会の重要性を再確認しました(この法人はコロナで長く実施できませんでした)。3〜5歳の幼児教育だけで法人理念を実現することが難しくなりました。幼児教育に預かり保育・乳児保育・子育て支援・特別支援・自園給食・バス運行などを組み合わせた複雑な運営体制が不可欠です。

複雑な運営を遂行するには組織のチームワークが必要で、集合研修では、教育の高い必要性と成果を再確認し、学園の組織と職員一人ひとりが「やること」と「やってはいけないこと」を共有します。理念を実現する組織のチームワークをアキシオンワークで体感するのも良いでしょう。数時間の研修でも、理念を実現するために一人ひとりがすることとチームワークよく充実した仕事

学園経営コンサルタント
石田 敦志氏



ができる職場を全員で共有できます。

実施前と後で組織がかなり変わるので、1年に1回はこのような集合研修を実施したいですね。全職員で同じ情報を受け取り、同じことに取り組みむことで組織のチームワークが高まります。

石田氏のメルマガ申込(無料)
aishida44@edure.jp

「みんなをHAPPYに」の信念のもと、自身の経験を活かし、園経営、教職員育成を支援。

column

増加する保育業界M&Aの今 第1弾・日本全体の課題

(株)fundbook
保育業界専門アドバイザー
西森 裕起氏



長らく、園の数は増加を続ける保育業界ですが、慢性的な保育士不足の解消は目途が立たない中、折しも理事長や園長の後継者問題も顕著になってきおり同業界も大きな転換点を迎えています。一方でこれらの課題を解決する策の1つとして保育業界でもM&Aという選択をされる経営者が増加してきています。同業界の経営者の中にはM&Aと聞くと未だ「乗っ取り」と

であったり「身売り」のようなイメージを持たれる方も多いように思いますが、これは完全に誤った古い認識と言わざるをえません。なぜならば、日本は未曾有の超高齢者社会に突入しており、経済産業省の発表によると70歳以上の経営者が245万人、その半数の127万社に後継者が不足しています。決して、後継者問題は保育業界のものではなく日

本全体の課題となっているのです。中小企業庁ではM&Aを推進しており、「事業承継・引継ぎ補助金」という形で具体的な支援策まで打ち出しています。一方で、後継者問題はなぜ増え続けているのかの背景について第2弾9月号のコラムにてご紹介させていただきます。

(株)fundbook
保育業界専門チームによるサポートで、想いを紡ぎ発展させるM&A(資本提携)を支援。

保育業界に精通した専門チームが 最善のM&Aをサポート

(株)fundbook
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー 25F

M&A事例紹介

後継者不在

企業価値評価

保育業界専門アドバイザー
西森 裕起

お問合せ先 TEL 03-6633-9849 (受付時間: 平日 9:00-19:00)

日頃できない体験価値を動画で提供

園児の知的好奇心 科学教材で育む

幼小連携が重要視される中、園でも学ぶ機会が少ないのが科学分野です。実験器具やDVDのレンタルによって園内で手軽に科学が学べる科学教材「かがくあそび®」を導入した堀川保育園に魅力を伺いました。



動画の長さは30分。案内役のチャーリーが生き物に関するクイズで子どもたちの興味や好奇心を引き出す

「知識と興味を持つと、子どもたちの世界はさらに広がる。科学的な好奇心を育むことで、子どもたちが未来の社会で活躍できるようにしたい」と園長は話している。

堀川保育園の堀川宗愛園長が、(株)アズコミュニケーション「かがくあそび®」を知ったのは2022年1月。「コロナ禍でも園児に価値ある体験を」という思いから、でんじろう先生監修の本格的な実験がレンタル器具を使って手軽にできる実験プランと、毎月届く動画とワークシートで理科や社会科を学べる動画プランを導入しました。

「造形や運動は園で行えるが科学は触れる機会がなかった。説明は動画で完結するので特別な知識は必要なく、先生も園児と一緒に楽しめる」と堀川園長。さらに外出機会が増えてからは、届いた動画を園行事と組み合わせ活用しているそうです。昨年は、動画「すいぞくかんへいこう」が届いたことをきっかけに遠足先を水族館に。園児は前日に動画とワークシートで海の生き物の生態を学ぶと、当日には動画で見た内容を話してくれたり、「昨日みたやつだ!」と無邪気に駆けていたり、海と生き物に興味津々だったそうです。「知識と興味を持つと、子どもたちの世界はさらに広がる」と園長は話している。

「かがくあそび®」の
お問い合わせは
下記のQRまたは
【0120-864-0591】



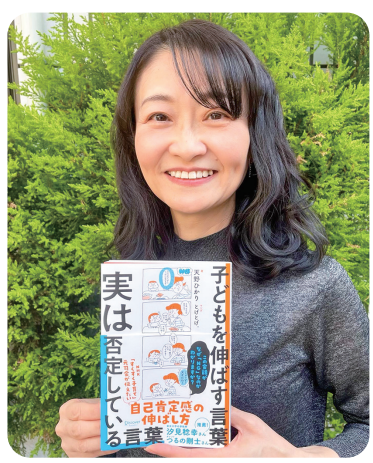
文・山口捺輝

堀川保育園 (茨城県)
体育や音楽、英語など「知・情・体」のバランスの取れた教育を行い、子どもたちの興味・関心の幅を広げる活動を実践している。

復習用のワークシートで知識と探究力を養う

NHK「すくすく子育て」元司会・天野ひかりさん新刊 『子どもを伸ばす言葉 実は否定している言葉』

2023年3月、NHK「すくすく子育て」の元司会、天野ひかりさんの新刊『子どもを伸ばす言葉 実は否定している言葉』(ディスカヴァー)が発売されました。本書は、(株)グローバルキッズ公式noteにおいて天野さんが書いた子育て応援連載を書籍化したもの。よかれと思って言ってしまうがちな言葉かけをNG、子どもの視点に立ち子ども自身で考えて考えて行動できるようにになる言葉をOKとして、4コマ漫画で対比しながら解説しています。著者である天野さんは自身の子育て経験を活かしながら、親子コミュニケーションアドバイザーとして多くの講演・セミナーを行い、話し方や子どもの発達、子どもへの関わり方に向き合ってきました。本書も、5万人以上の保護者や保育者から実際に受けた相談をもとに、ほめず、叱らず、子どもの思いの認め方を中心に、日頃の子育ての悩みからジェンダー・性教育に関する話題まで、具体的な言葉かけを紹介しています。「大切なのは認めること。言葉かけを変え、子どもの自己肯定感を伸ばすことで、自ら考え行動できる子どもに育ってほしい」と天野さんが、子どもの視点に立つことで、周囲の成長にもつながっていきます。



著者の天野ひかりさん
保育者から実際に受けた相談をもとに、ほめず、叱らず、子どもの思いの認め方を中心に、日頃の子育ての悩みからジェンダー・性教育に関する話題まで、具体的な言葉かけを紹介しています。

パステルアカデミー
2030年を見据えた
幼児教育と職員育成
の取り組み

オンラインセミナー 参加無料

※要申し込み
業界の課題へのアプローチを
経営戦略のプロから学べる!

園児減少、職員不足、事業存続など

石田敦志氏 学園経営コンサルタント 三つ子の父
大嶽広展氏 株式会社カダグルマ 代表取締役社長CEO
加藤積一氏 学校法人 みんなのひまわり ふじようちえん 理事長・園長

第1部 幼児教育の可能性から創る学園
第2部 職員育成×DXによる進化のカタチとは!?

2023 7/12(水) 14:00~16:00
お申し込み▶
主催:パステルIT新聞

NHK「すくすく子育て」元司会 天野ひかりさんによる人気書籍
『子どもを伸ばす言葉 実は否定している言葉』

抽選 **5** 名様に **プレゼント!**

子どもへの声かけが **OK**と**NG**の対比でよくわかる!

応募方法
1 右のQRを読み取って、パステルIT新聞のLINEを友だち追加
2 キャンペーン画像もしくはURLをタップ
3 フォームに必要事項を入力して応募完了

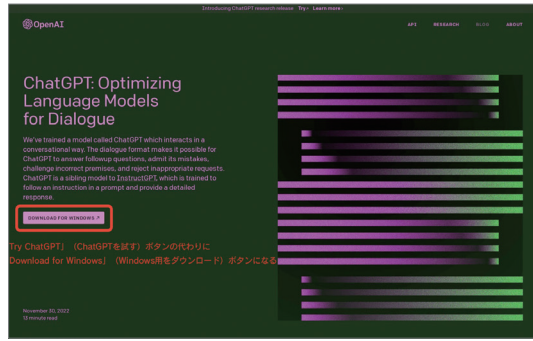
応募期間 **6/19(月)まで**
※6月下旬発送予定

「ChatGPT でちょっと自慢!」編



テーマ「ChatGPT」

登録無料でAI(人工知能)が様々なテキストを生成してくれるツール「ChatGPT」が世界中で話題です。メール文案から小説まで、瞬時に回答してくれますが、誤った情報が含まれる可能性も。慎重に判断しましょう。



kaspersky 公式ブログ「偽の ChatGPT の Windows デスクトップクライアントにご注意を」



AI(人工知能)の普及・発展を目的とした研究機関「OpenAI」によって開発された「ChatGPT」。会員登録をするだけで無料で利用できる、AIに質問をすると、人間のよう自然な言葉遣いで答えを返してくれます。会話の精度が高く、Webサイト上で顧客からの問い合わせなどに自動回答させるなど、ビジネス活用例も増えてきました。

また、公式サイトを利用する際は機密情報を送らない・情報を過信しないなど注意が必要。ChatGPTに送信された情報は、開発者に見られたり、今後の学習データとして使われたりする可能性があります。上手に活用しましょう。

今月のおすすめ書籍



NHK・Eテレでおなじみの「すうじのうた」。1から10までの数字を、かたちが似ている物や動物に例えた人気の楽曲が絵本になりました。

『すうじのうた』

詞/夢虹二
絵/北村人
出版社/ひさかたチャイルド
定価/1,100円(税込)

すべて偽物です。アプリはありません。

困ったときの 情報セキュリティ Q & A

園の大切な情報を守るために 知っておきたいことをピックアップ!

Q 今月のお悩み

今話題の「ChatGPT」のアプリをインストールしようと思いましたが、アプリストアに同じ名前のアプリが複数ありました。どれが本物でしょうか?

新たなテクノロジーに盛り上がる一方、すでに「ChatGPT」の名を騙る偽アプリが出回っていると、セキュリティソフトで有名なカスペルスキーが警鐘を鳴らしています。手口は、偽公式サイトからデスクトップアプリをダウンロードさせ、情報盗難やマルウェア感染、フィッシング攻撃をするというもの。また、偽アカウントから有料プランへ誘導する例もあります。2023年5月時点では公式のデスクトップアプリはありません。必ず公式サイト (<https://openai.com/blog/chatgpt>) を利用しましょう。

CANVAS NEWS!

遊びと学びの秘密基地

Light & Color by Tinybop

デジタルえほんアワード2022の受賞作品から、審査員特別賞(榊原洋一賞)受賞の「Light & Color by Tinybop (Tinybop Inc / アメリカ)」をご紹介します。絵の具と光をミックスしたり、プリズムやレンズで遊んだり、科学や色彩を学ぶことができます。アプリ内には様々なコンテンツがありますが、家と外の世界をテーマに光がどのように反射・屈折し、映し出されるのか、どうしたら虹ができるのかを学ぶこともできるデジタルえほんです!

たのしい! みたことない! 世界が広がる! デジタルえほんアワード <http://www.digitalehonaward.net/>

120社*が出展 教育分野 西日本最大*の展示会



2023.6.14 [水] ~ 16 [金]
10:00 ~ 17:00

インテックス大阪

01

日々のお悩み解決に繋がる 製品・企業に出会える!



02

その場で、 見て・触れて・体験できる!



03

セミナーなどを通じて 最新の教育事情が学べる



...教育の「今」を学べる、「未来」に気づける3日間...

ご来場の方は下記よりご登録をお願いします



会場へのご入場には、必ず来場登録が必要です。(無料)
▼来場登録ページはこちら
<https://www.edix-expo.jp/osaka/ja-jp/register.html?cat=trade-visitor>
左記、二次元コードからもご登録いただけます。

*西日本最大...同種の展示会との出展社数および製品展示面積の比較。
*社数...出展契約企業に加え、共同出展するグループ企業・パートナー企業数も含む。最終見込み数字であり、開催時には増減の可能性があります。